

**雑とべに花の里** **河北町**は山形県のほぼ中央にあり最上川と寒河江川に囲まれた風光明媚な環境にある町です。主に米とべに花を中心とした最上川の舟運によって栄えました。河北町（かほくちょう）には 小学校6校、中学校1校計7つの学校があり、お互いに見渡せる位置関係にあります。



## 紅花資料館

昭和59年開館の紅花資料館は、米や紅花などの出荷で栄え、豪商だった堀米四郎兵衛氏の屋敷跡に武器や生活用品及び古文書等5,000点が保存されています。敷地内には食事処「八景園」もあります。ちょっと一息ついてみませんか。

**ひなまつり**は4月2日、3日に行われます。上方文化が伝わり旧家には享保雛や古今雛が飾られ鑑賞することができます。通りには「ひな市」が立ち、多くの見物客でにぎわいます。



## どんがまつり



谷地八幡宮の林家舞楽や勇壮な振りで知られる谷地の奴や囃子屋台などが行われます。

**どんがまつり**は9月の敬老の日を含む土、日、月に行われ、まつりが終わるといよいよ秋本番となります。

ります。



## なんといっても これ !!

河北町独特の肉そば、鶏肉だしのあまじょっぱいたれの田舎そば。河北町民のソウルフードです。B1グランプリ全国大会にも出展しました。町民有志が立ち上げた「かほく冷たい肉そば研究会」通称「そば研」も各地のイベントにひっぱりだこです。

**ぜひ一度 食べに来てけらっしゃ〜い!**



河北町発祥  
冷たい肉そば

河北町の情報は、上記の文章内・画像をクリックしてご覧ください。

い。

写真提供



河北町